

教会 ニュース

信仰の継承について

主任司祭 遠山満

二月の第一日曜日、私たちの教会は、幼児洗礼を祝う恵みを頂きました。そのことを、まず神様に感謝したいと思います。昨今は、幼児洗礼について様々な議論があります。その多くは、子供が成人してから、自分の意志で洗礼を受けた方が良いと言う意見です。

このことについて、教皇様は、一月に私たちが祝った「主の洗礼」の祝日に、日本のキリシタンの驚くべき歴史を紐説きながら、彼らが司祭不在の中、また迫害の中、250年もの間、信仰を継承することができたのは、幼児洗礼のお陰だと仰っています。私も、その通りだと思いました。

ところで、二月の第一日曜日、幼児洗礼が行われた日、私たちは、また「主の奉献」の祝日を祝いました。旧約の律法（出エジプト記13章）の中に、初子は神様に捧げられるべきであることが記されています。旧約の人々は、初子を神様に捧げた後、それを生贄の動物によって購って（買い戻して）いました。マリア様とヨゼフ様も、その律法に従われたわけです。イエス様のことを神の子として意識しながらも、御自分達のことを特別視することなく、他の人たちと同じように律法に従われました。主の奉献の日、それはイエス様が、マリア様とヨゼフ様の手によって、神様に捧げられたことを記念する日です。これに対して、イエス様が自らの意志でご自分を捧げられたのが、十字架の上においてです。その十字架上の奉献を通して、イエス様は死が終わりではない事を示して下さいました。死の後に復活があることを示して下さいました。

江戸時代のキリシタンたちも、迫害の中、何度も躓きながら、転んでは起きつつ、人間らしい生涯を送ろうと努力したのではないのでしょうか。それは、幼児の頃、信仰の恵みを頂いていたからこそ、できたことではないかと思います。もし、私たちの信仰の先祖たちが信仰を受け継いでくれていなかったなら、今の日本に、カトリック教会もミッションスクールも存在していないことでありましょう。私たちが、信仰のバトンを継承していく責任を担う者であることを自覚しながら、日々の生活を送っていくことができるよう必要な恵みを願いましょう。

拡大信者会議事録 平成26年2月2日(日)

主の祈り

主任司祭から

教区の目標が4月に出る—“信仰の伝達について”のものと思われる。
幼児洗礼の大切さをキリシタン時代を例にあげている(教皇様のことば)

議題

1) 掲示板工事他について

掲示板(道沿い)と風除室の傘立てを棚にする工事を“なのみ建築工房”に依頼する。掲示板27,3万円 棚工事18,9万円

掲示板(納骨室外側)は出っ張りがあるので、子どもが頭を打つ恐れがあるためもう少し検討してみる。

2) 四旬節から復活祭まで

灰の水曜日 3月5日

枝の主日 4月13日 黙想会 中村神父様(福岡黙想の家)

復活祭 4月20日

3) 信徒会総会 4月6日 (女性の会としては特に総会を行わない)

初聖体 4月27日

4) ミサ前の祈り

信じる人、希望をおく人、愛する人の祈り、十戒、教会の掟、
家族の祈り、病人のための祈り、etc.

ロザリオ一連

震災の被災地のため、松尾神学生のため→共同祈願

いろいろな意見を取り入れて、神父様と決める。

・早くミサにくるように

教皇様のご意向に沿っての祈りもある。



その他

1) 司祭の集いで「交わり」についての話があった。

引退された司祭や、病氣療養中の司祭のために祈り、交わりを行って欲しい。

2) AEDの導入を検討。

3) 聖書と典礼の表紙絵を何かりサイクルできないか?

4) プロジェクターを買ったので、スクリーンとパソコンを購入する。

5) 信徒協から

・スーパの会 2月~3月2週にかけての金曜日夜8時から

・反戦運動福岡集会 2月11日

・カトリック日韓青年交流会 2月21日~25日

22日に西新、箱崎、笹丘教会訪問

・ボランティア交流会 3月4日

6) 叙階式

3月21日

ペトロ ファム・ホン・チン神学生(大分) 助祭叙階

川端志範助祭様(長崎) 司祭叙階

牧山神学生にインタビュー！一問一答

司牧実習を終えられた牧山善彦神学生にお聞きしました。



Q1 笹丘教会の印象はいかがでしたか？

まるで何年も前からこの教会にいるような、居心地のよさと温もりを感じる教会でした。また、子どもたちの人数も多く、信徒の皆さんの活気が肌感じられる教会だったと思います。

Q2 この教会での実習で一番思い出に残っていることは何ですか？

大掃除で指を深く切ったことですかねえ（苦笑い）。ご心配をおかけした反面、怪我を通して今まで以上に皆さんとの距離がグッと縮まったように感じました。

Q3 今後の神学校でのご予定を教えてください。

神学科3年生として助祭叙階に向けての1年を過ごします。福岡キャンパスの最高学年として、きっちりと、でもマイペースでやっていきます。

Q4 どんな神父様になりたいですか？

神様と信徒の方々とよく向き合い、一緒になって歩んでいけるような司祭になりたいですね。

Q5 笹丘の信者の皆さんにひとことお願いします。子どもたちにも是非。

わずかな時間でしたが、笹丘教会の皆さんと過ごした実習の日々は、自分にとっての大切な「つながり」を感じられる宝物になりました。

教会学校のみんなとは、よくいっしょにおべんきょうしたり、あそんだりしたよね。みんなが「よっちゃん」ってよんでくれて、いっぱいみんなとの時間をすごせたことが、とっとうれしかったよ！

いずれ司祭として初ミサで再び来ることができるよう、祈りのうちに支えてくだされば幸いです。本当にありがとうございました。

☺こちらこそありがとうございました。これからも頑張ってください！（S・A）

教会学校2014年3月予定表



	2日	9日	16日	23日	30日
1年生	初聖体準備	修了式	春休み	春休み	春休み
2・3・4年生	新約聖書から	修了式	春休み	春休み	春休み
5・6年生	新約聖書から	修了式	春休み	春休み	春休み